



令和5年10月17日  
内閣府政策統括官（防災担当）

## 「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」（防テクPF） 第8回マッチングセミナーの開催について

近年、激甚化・頻発化する災害に、より効果的・効率的に対応するためには、地方公共団体等においてもデジタル技術を始めとする先進技術を積極的に活用していくことが重要です。

このため、内閣府では、災害対応を行う地方公共団体等のニーズと民間企業等が持つ先進技術のマッチングや効果的な活用事例の横展開等を行う場である「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」（防テクPF）を設置し、常設するウェブサイト（以下「マッチングサイト」という。）を運営するとともに、地方公共団体等と民間企業等が交流する場となるセミナー（以下「マッチングセミナー」という。）を開催しております。

この度、本年度2回目となるマッチングセミナー（第8回マッチングセミナー）を以下のとおり、静岡県と連携して開催します。

現地、オンラインどちらでも参加いただける参加費無料のセミナーです。以下のURLまたは、QRコードより、お気軽にお申し込みください。

### 第8回マッチングセミナーについて（別紙1参照）

○開催日時：令和5年12月1日（金）

○プログラム

【第1部（セミナー）】＜内閣府主催＞

10：00～12：00 内閣府の取組とマッチング事例の紹介など

【第2部（セミナー）】＜静岡県主催＞（参考3参照）

13：00～14：30 静岡県の防災分野におけるデジタル技術の活用他

【第3部（個別相談会等）】＜内閣府主催＞（別紙2～3参照）

15：00～17：00 自治体による企業との個別相談会等

○開催方法：現地・オンライン同時開催

○現地会場：静岡県静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号

静岡コンベンションアーツセンター グランシップ11階会議ホール・風

○参加方法：以下のURLまたはQRコードから参加登録ください。

どなたでも無料で参加できます。

（※切：令和5年11月22日（水）18：00）

URL：[https://naikakufu-boutech-pf.resv.jp/direct.php?direct\\_id=2](https://naikakufu-boutech-pf.resv.jp/direct.php?direct_id=2)



※報道機関の皆様の取材も承ります。上記URL又はQRコードから取材登録をお願いします。(別紙4参照)

※開催方式については、変更する可能性がございます。最新の情報は「マッチングサイト」等でお知らせしますので、ご確認ください。

(参考1) 防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム(防テクPF)とは

○内閣府において、災害対応を行う地方公共団体等のニーズと民間企業等が持つ先進技術のマッチングや効果的な活用事例の横展開等を行う場として設置。

※詳細は、別添の参考資料1をご参照ください。

(参考2) マッチングサイトについて

○登録方法：防災における先進技術の導入にご関心のある地方公共団体・企業等であれば、どなたでも登録できますので、お気軽に登録ください。

以下のURL又はQRコードからユーザー登録ください。

URL：<https://www.bosaitech-pf.go.jp/>



○主な機能：ニーズと先進技術等のマッチング

ニーズ・先進技術の検索

※詳細は、別添の参考資料2を御参照ください。

(参考3) 静岡県主催セミナー(第2部 13:00~14:30)

○講演内容

- ・静岡県内市町へのデジタル技術活用支援について
- ・静岡県が進めるVIRTUAL SHIZUOKA構想
- ・静岡県内市町の事例紹介

浜松市×株式会社フジヤマ

西伊豆町×株式会社AirX

(参考4) 過去開催のマッチングセミナーについて

○マッチングサイト上に過去のマッチングセミナーの資料やアーカイブ動画を掲載しております。是非御覧下さい。

URL：[https://www.bosaitech-pf.go.jp/#mt\\_semi](https://www.bosaitech-pf.go.jp/#mt_semi)



<本件問合せ先>

内閣府政策統括官(防災担当)付 参事官(防災計画担当)付  
防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム(防テクPF)担当

電話：03-3501-6996

参加無料(登録制)

# 防災×テクノロジー 官民連携プラットフォーム 第8回マッチングセミナー

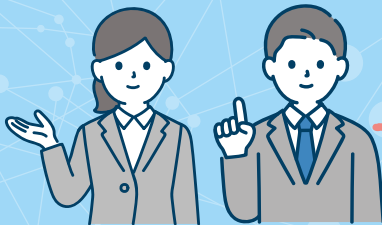
日時: 2023年12月1日(金)

開催場所: 静岡コンベンションアーツセンター  
「グランシップ」

オンライン  
同時開催

内閣府主催の自治体防災課題を解決するために民間企業の先進技術と効果的なマッチング事例を紹介する第8回マッチングセミナーを静岡県静岡市で開催します。

災害対応への課題解決パートナーと出会えるプラットフォーム



災害対応を行う  
地方公共団体・公的機関等



防災に関する先進技術を有する  
民間企業・研究機関等

## 第1部



### 内閣府主催セミナー

10:00~12:00

- 国の自治体支援について
- 防テクPFの活用事例について  
(PF内マッチング)

## 第2部



### 静岡県主催セミナー

13:00~14:30

- 静岡県の防災分野におけるデジタル技術の活用
- 静岡県及び県内市町の取組事例

## 第3部



### 個別相談会等

15:00~17:00

- 自治体と企業の個別相談会
- 自治体・企業等の取組・アイデア展示

👉 セミナー・各イベント等の参加申込みは裏面をご覧ください。

開催方式を変更する可能性があります。最新情報は防テクPFマッチングサイトでご確認ください。

### 第1部・第2部 参加方法

- <内閣府主催>  
マッチングセミナー
- <静岡県主催>  
静岡県主催セミナー



**全対象** 現地・オンライン選択可

防災に関する自治体や企業の様々な取組事例等をご紹介します。

お申し込みURL

[https://naikakufu-boutech-pf.resv.jp/direct.php?direct\\_id=2](https://naikakufu-boutech-pf.resv.jp/direct.php?direct_id=2)

登録期限

2023年11月22日(水) 18:00まで



未登録の方は  
こちら!

### 防テクPFマッチングサイト への登録のご案内

登録料無料のマッチングサイトへの登録を受け付けております。下記URLまたはQRコードより、ご登録をお願いします。

<https://www.bosaitech-pf.go.jp/>

防テクPF



### 第3部 参加方法

こちらのプログラムは防テクPFマッチングサイトへの登録が必要になります。  
上記「防テクPFマッチングサイトへの登録のご案内」より登録をいただいた上でお申し込みください。

#### ● 個別相談会

**企業対象** 現地・オンラインあり



マッチングを促進するため、自治体と企業との対話を行います。自治体のニーズに応える参加企業を募集します。  
(詳細は別紙参照)

お申し込みURL

[https://naikakufu-boutech-pf.resv.jp/direct.php?direct\\_id=3](https://naikakufu-boutech-pf.resv.jp/direct.php?direct_id=3)

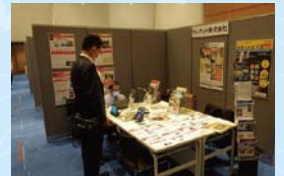
登録期限

2023年11月2日(木) 18:00まで



#### ● 自治体・企業等の取組 ・アイデア展示

**全対象** 現地のみ



防災に関する様々な取組・アイデアの展示を募集します。  
(詳細は別紙参照)

お申し込みURL

[https://naikakufu-boutech-pf.resv.jp/direct.php?direct\\_id=1](https://naikakufu-boutech-pf.resv.jp/direct.php?direct_id=1)

登録期限

2023年11月2日(木) 18:00まで



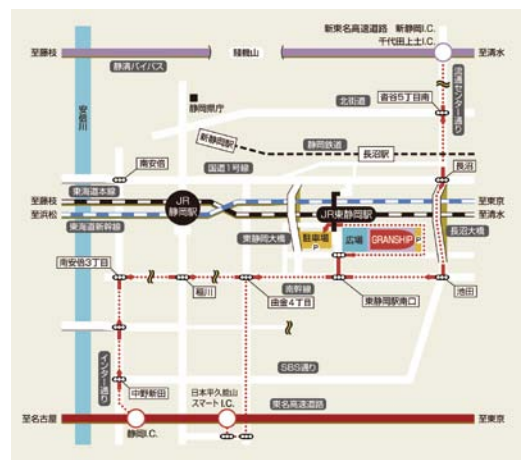
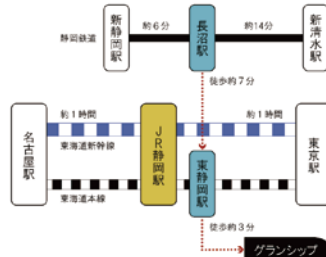
### 会場

## 静岡コンベンションアーツセンター グランシップ 11階会議ホール・風

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号  
TEL 054-203-5710(代表) FAX 054-203-5716  
<https://www.granship.or.jp>



11階会議ホール・風



「JR東静岡駅」南口隣接。「静岡鉄道長沼駅」から徒歩10分  
車では「東名高速道路」新静岡I.C.から20分、日本平久能山スマートI.C.から10分。  
「新東名高速道路」新静岡I.C.から10分。「静清バイパス」千代田上土I.C.から10分

### セミナーのお問合せ

- 株式会社DNPエスピーノベーション(内閣府委託事業受託社) 担当:那須、原田、秦、野村、村山  
メール: [boutech\\_pf@team.dnp.co.jp](mailto:boutech_pf@team.dnp.co.jp) TEL: 03-3235-9511 (受付時間: 平日10:00~18:00)
- 静岡県 危機管理部危機政策課政策班  
メール: [boukei@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:boukei@pref.shizuoka.lg.jp) TEL 054-221-3731

## 概要

自治体と企業のマッチングを促進するため、直接の「対話の場」として個別相談会を実施します。

**自治体のニーズ**（別紙 2 - 2, 3に記載）**に応える技術・商品・サービス等を保有する企業を募集します。**

現地あるいは オンライン上に設置した各自治体（※）のブースに、**事前に事務局が応募企業を割り振り個別相談会を進行**します。（1回20分×3回）

※個別相談会の自治体との組み合わせは事務局側で調整し、1週間前をめどに決定してご連絡いたします。

組み合わせにつきましては企業様の提案、自治体の課題それぞれの性格等を踏まえ、適合性を考慮し決定いたします。

そのためご希望に沿えない場合もございますので、予めご了承ください。

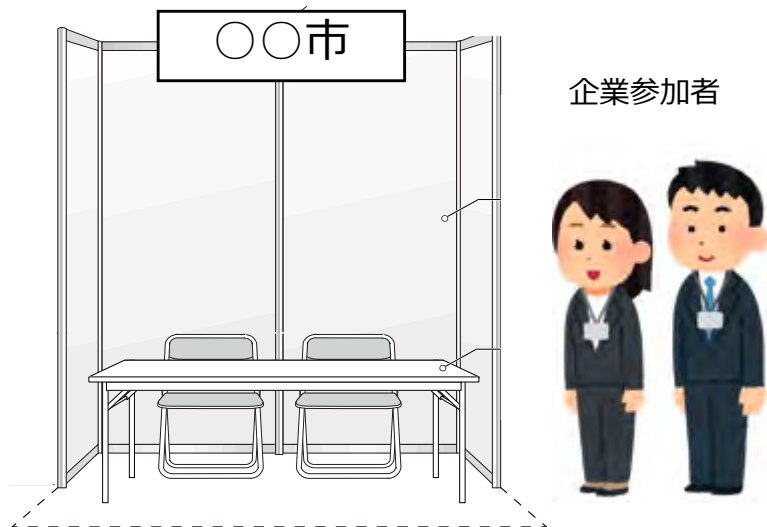
※参加企業には、技術・商品・サービス等の紹介概要資料を作成いただきます（様式は事務局から共有）

## 現地ブース

現地会場（静岡コンベンションアーツセンターグランシップ）にて  
**自治体の展示ブース**を設置します。

**ブースにて直接、自治体の方と1対1でお話ができます。**

※現地ブース出展者は現地の参加者とのみ相談を行います。



## オンラインブース

Zoomのブレイクアウトルームで**自治体ごとに部屋**を設置します。

各部屋で**参加企業と個別にお話することが可能**です。

※オンラインブース出展者はオンラインの参加者とのみ相談を行います。



## 【第3部】個別相談会・自治体一覧（現地ブース）

| 自治体名        | 相談したい事柄   |
|-------------|---|
| 静岡県<br>富士市  | <p>災害時に災害対策本部に集まる大量の情報をAI技術等を用いて全体で共有する情報・特定部署に通知する情報・報道提供する情報等に自動的に分類し、負担軽減と迅速化、効率化をはかりたい。</p> <p>①既存の情報入力システム（イントラネット内）との連携（災害情報を抽出し分類等）<br/>②自主防災会からの情報収集<br/>③LINEやX（旧twitter）等のソーシャルメディアを活用した情報収集<br/>④AIを活用した住民向けの効率的な情報発信（双方向型、チャットボット等）</p> |
| 神奈川県<br>平塚市 | <p>風水害時の情報収集を効率化するために、道路冠水、アンダーパスの浸水状況や市管理の水路、河川等の状況をリアルタイムで把握し、職員・市民が情報を見られるようにすること。既存の「ひらつか防災気象ウェブ」（県、国の河川水位やライブカメラを統合して配信）への追加、あるいは新たな「防災ポータルサイト」の構築で実現できること。</p>  |
| 静岡県<br>静岡市  | <p>デジタル地域防災無線を運用しているが施設の老朽化や維持管理コストに課題</p> <p>①災害時にも利用できるあらたな通信手段を確立したい<br/>②土砂崩れなどの災害が発生した際に、市の本部から映像などを通して、現場の状況を把握したい<br/>③市民などから災害情報を収集するための効率的な手法や、発信方法を検討したい</p>  |
| 静岡県<br>浜松市  | <p>①発災時に、山間部や重要インフラ施設などで確実に情報伝達ができる通信手段を確立したい。移動系の地域防災無線設備の製造中止が進む中で、地域防の代替手段（地域防の継続、衛星、IP無線等）の基本構想を検討する中で幅広く情報収集したい。<br/>②備蓄倉庫が不足してきている中で、備蓄品・避難所の物資や電源、環境等の適正化を行いたい。特に現在定められている備蓄品の目標数を見直しや、避難所の環境に合った適切な物資が確保しているかなど。</p>                        |
| 静岡県         | <p>避難意識向上を図るために県民へ提供している「わたしの避難計画」をさらに推進するためにデジタル技術の活用や防災教育に連携させたい。</p> <p>①「わたしの避難計画」をより主体的に作成できるように「バーチャル静岡」の活用や被害シミュレーション等との連携などを踏まえた提案。<br/>②小中学生の避難意識を向上させるために「わたしの避難計画」を組み込める防災教育のツールなどの提案。</p>   |
| 静岡県<br>小山町  | <p>災害時の町民への情報発信と町民からの情報収集を効率的にしたい。人口が少ない中で効率的にかつ早く収集する方法がないか、広くアイデアを募ってその中から検討したい。</p> <p>①災害時の町民への情報伝達手段。現状はHP、LINE、メールで配信しているが、個別に文書を作成しているので一括配信ができるシステム。<br/>②災害情報の町民からの収集を効率化にしたい。静岡県のシステムはあるが、町で使える効率的な収集方法を検討したい。</p>                        |
| 静岡県<br>東伊豆町 | <p>消防団員の活動をアシストするようなアプリ等の提案</p> <p>①消火栓や防火水槽の位置がわかるデジタルマップ<br/>②火災発生時にどこで水利部署しているか確認できる<br/>③火災現場や水利までの経路<br/>④出動指令の通知が来る<br/>⑤その他、団員の負担軽減や事務の効率化につながるもの</p>  |

## 【第3部】個別相談会・自治体一覧（現地ブース）


| 自治体名       | 相談したい事柄   |
|------------|---|
| 静岡県<br>沼津市 | ①災害対策本部の情報処理の効率化、迅速化及び共有を図れる機能<br>②住民が風水害時の避難行動をマイ・タイムラインとして作成、登録できるアプリ<br>③作成者（自治会など）が個別避難計画を簡易に登録・作成できるアプリ（web上での作成）<br>④避難所における避難者の受付、集計、把握の機能 |
| 静岡県<br>袋井市 | 全市民の災害時における安否確認ができるITツール。<br>9万人市民の災害時における安否確認を携帯電話やスマホを使って実施できる事例やそれに近いアイテムがあれば教えてほしい。   |
| 静岡県<br>掛川市 | ・現在、デジタル・アナログ併用型の既設防災行政無線（同報系）の更新にあたり、併用型を継続するか、完全にデジタル波へ移行するか、いずれの案においてもコストメリットある提案が欲しい。   |
| 大阪府        | 2025年開催予定の大阪・関西万博に向けて、来場者の安全確保、特に災害時における避難情報の発信や避難誘導など様々な災害対応力の強化が求められている。その中で先端技術を活用した災害対応力の強化（都道府県単位のドローン活用方法等）について検討している。                      |

## 【第3部】個別相談会・自治体一覧（オンラインブース）

| 自治体名        | 相談したい事柄  |
|-------------|--|
| 愛知県<br>大治町  | 避難所の倉庫のスペースに限りがあり、期限が到来する食料等も多い中で、より効率的な備蓄の購入及び管理方法を模索中。<br>民間企業と連携した流通備蓄方式の導入を検討したい。  |
| 静岡県<br>三島市  | 災害対策本部に通報のある被害情報に誰がどのように対応したかを現在は紙ベースで事案をまとめている。市内の被害状況が地図情報に落とし込めていないため、どこで何が起きているかということが一目で把握できない。被災現場の写真などを地図情報や事案と結びつけることができていない。<br>上記を解決するような被害状況管理システムなどの提案を受けたい。 |
| 静岡県<br>西伊豆町 | ①被災現場の映像情報を現場に駆け付ける自治体職員や住民からアプリなどを活用して迅速に地図上にプロットできる仕組みを検討したい。<br>②自治体による消防団の運営管理業務を効率化できる提案がほしい。   |

## 【企業の方】技術・商品・サービス等の紹介概要資料（サンプル）

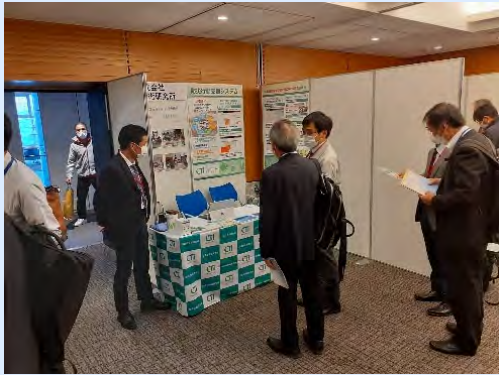
ご参加の企業の方、技術・商品・サービス等の紹介概要資料のご提出をお願いします。

|   |   |
|---|---|
|  |   |
| # サービス・商品名  |   |
| # キーメッセージ（想定課題と提供価値、サービスのサマリ）   |   |
| # 想定課題・ニーズ<br>・自治体側の困り事<br>（想定シーン等、具体的な課題を記載）                                       | # サービス・商品概要<br>・サービス・商品の特長<br>・ユースケース、事例<br>・採用技術の先進性等<br>・価格情報 |
| # 提供価値<br>・自治体（地域住民）側が得られる便益、メリット<br>（上記課題を解決することによる具体的な期待効果・成果の記述）                 |   |

- 個別相談会へのご参加が決定した企業の方には、左図の資料フォーマットを送付させていただきます。
- こちらをベースに、**個別相談会での資料を作成**ください。
- 作成して頂いた資料は期日までに事務局に返送ください。事務局を介して**相談相手の自治体に、資料を事前送付**させていただきます。（期日等は参加決定通知の際にお知らせ予定です）
- ※原則は1枚で作成頂くものですが、複数枚、また会社資料等を挟むなど、適宜工夫して頂いても構いません。
- ※複数自治体との個別相談会がある企業につきましては、1枚で作成頂いても、または自治体ごとに分けて作成いただいても構いません。



## 概要



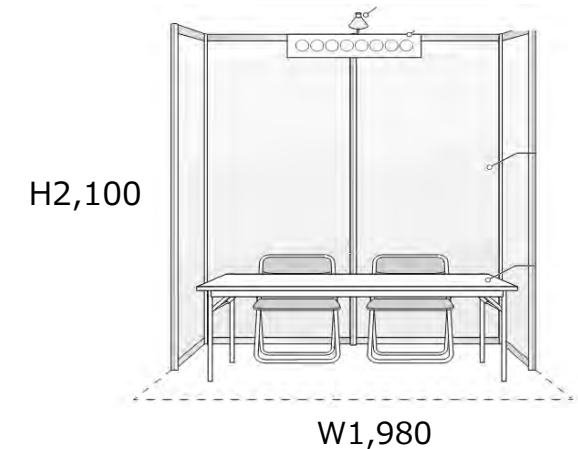
第8回マッチングセミナーでは、**自治体・企業等の防災に関する様々な取り組みやアイデアを、来場者様に自由にご覧いただけるよう、展示スペース**を設置いたします。

ポスター・チラシ・リーフレットなどを中心に、**様々な展示物を展示いただけるよう、展示パネル・机**等を会場にご用意いたしましたので**お申し込みはチラシの参加申込フォームよりご応募ください。**

※ブース枠には限りがございますので、定員に達し次第、申込みを締め切らせて頂く場合がございます。

## ○注意事項

- ・展示が可能なお時間は第3部15:00～17:00となります。
- ・展示ブースのイメージは右のとおりです。（サイズは変更となる場合がございます）
- ・事務局側では、側面パネルと机を用意いたします。
- ・ポスター・チラシ・リーフレット等の展示物は、出展者が指定の時間帯に持込み・設置し、撤収をお願いいたします。事務局では展示物の印刷・搬出入・設置を行いません。  
 設置時間：2023年12月1日（金）10：00～12：00（仮）  
 撤収時間：2023年12月1日（金）17：00～17：45
- ・電源や工事が必要な展示はお控えください。
- ・展示ブースには、展示物を設置する他、説明者に常駐いただくことも可能です。
- ・第1部・第2部セミナーの開催時間帯に、事務局側で展示物をお預かりすることが可能です。



取材をご希望の際は以下をご確認のうえ、お申込みください。

### 参加申込

下記URLより『設問・団体属性』において「プレス」をご選択のうえ、事前登録を行ってください。

お申込みURL : [https://naikakufu-boutech-pf.resv.jp/direct.php?direct\\_id=2](https://naikakufu-boutech-pf.resv.jp/direct.php?direct_id=2)

登録期限 2023年11月22日（水） 18:00 まで



### 受付・座席

- ・セミナー会場（静岡コンベンションアーツセンターグランシップ・11階会議ホール・風）の受付にお越しください。
- ・プレス用の受付を設けておりますので、そちらで受付を行ってください。
- ・受付でお渡しするプレスパスを必ずご着用してください。
- ・会場内では指定のプレス席をご利用ください。一般席への着席はお控えください。



### お願い

- ・セミナー開催中に登壇者へのフラッシュ撮影はご遠慮ください。
- ・取材後は、プレスパスを受付にご返却ください。
- ・第3部の個別相談会につきましては自治体様と企業様による個別の相談会となりますので、取材の際には運営の妨げにならないようご配慮をお願いいたします。





## 概要

- 近年、頻発化、激甚化する災害に対して、より効果的・効率的に対応していくためには、デジタル技術を始めとする先進技術を積極的に活用していくことが重要である。
- 一部の地方公共団体等では、すでに、こうした先進技術の活用が進められ、災害対応において効果を発揮しているものの、多くの地方公共団体等では、先進技術に関する情報収集や技術導入の機会が限られている。
- このため、内閣府では、**災害対応を行う地方公共団体、公的機関等の困りごとや関心事項(ニーズ)と、民間企業、研究機関等が持つ先進技術のマッチング**や**効果的な活用事例の横展開**等を行う場として、「**防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム**」（防テクPF）を設置。

## 活動内容

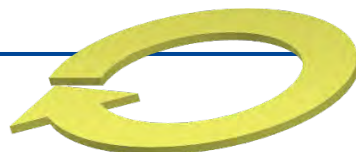
## マッチング支援

- ・災害対応を行う地方公共団体等の困りごとや関心事項(ニーズ)と民間企業等が持つ先進技術のマッチングの場の提供



・ マッチングサイトの開設

・ マッチングセミナーの開催



## 先進技術の活用事例の共有、導入に関するノウハウ等の全国展開

- ・ 先進技術の導入事例、効果的な活用事例を共有
- ・ 技術導入における課題の洗い出しや効果の検証を行い、それら先進技術導入に関するノウハウ等を全国展開



マッチングサイト・マッチングセミナー等を通じた情報発信

# 防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム マッチングサイトのご案内

近年、頻発化、激甚化する災害に対して、より効果的・効率的に対応していくためには、デジタル技術をはじめとする先進技術の積極的な活用が重要です。

このため、内閣府では「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」（以下、「防テクPF」という。）の一環として、災害対応にあたる自治体等の困りごとや関心事項(ニーズ)と民間企業等が持つ先進技術のマッチングを行う「マッチングサイト」を常設しております。

防災における先進技術の導入に御関心のある自治体・企業等どなたでも御登録いただけます。お気軽に御登録ください。



QRコードからも  
アクセスできます。



<https://www.bosaitech-pf.go.jp/>

防テクPF



## マッチングサイトの機能

### 自治体等の皆様

#### 機能1 ニーズと先進技術のマッチング

- ・御自身が登録したニーズに合致した先進技術とマッチングできます。

#### 機能2 先進技術の検索

- ・平時から復旧・復興期までの災害フェーズ、風水害、地震といった災害種別等に応じて、御自身が探している技術を検索できます。

### 民間企業等の皆様

#### 機能1 ニーズと先進技術のマッチング

- ・御自身の先進技術が活かせる可能性のあるニーズとマッチングできます。

#### 機能2 ニーズの検索

- ・災害フェーズ、災害種別等に応じて、自治体等のニーズを検索できます。

## 登録の流れ

STEP

1

### ユーザー登録

自治体等の方は「【公的機関】新規登録へ」、民間企業等の方は「【事業者】新規登録へ」をクリック。基本情報を入力します。登録が完了すると、ユーザーIDがメールで届きます。

STEP

2

### ニーズ or 先進技術の登録

「マイページへ」からユーザーID、パスワードでログイン。  
自治体等の方は、「公的機関詳細情報入力へ」から災害フェーズ、災害種別、キーワードなどニーズ情報を登録します。民間企業等の方は、「事業者詳細情報入力へ」から災害種別、キーワード、商品の特徴など商品情報を登録します。

## お問合せ

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（防災計画担当）付  
防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム事務局  
TEL: 03-3501-6996



内閣府  
Cabinet Office